



# 第23回 学術大会

平成29年3月4日(土)・5日(日)

シンポジウム／口頭発表／ポスター発表

■会場 東京大学 弥生講堂 於  
東京都文京区弥生1-1-1  
地下鉄：南北線「東大前」駅下車 徒歩1分  
千代田線「根津」駅下車 徒歩8分

■大会参加費

	事前登録	当日登録	学生	一般
学術大会費*	4000円	5000円	3000円	5000円
懇親会費	4000円	5000円	2000円	5000円

\*2日間。1日のみの参加でも、金額は同じです。

3月4日(土)

シンポジウム1

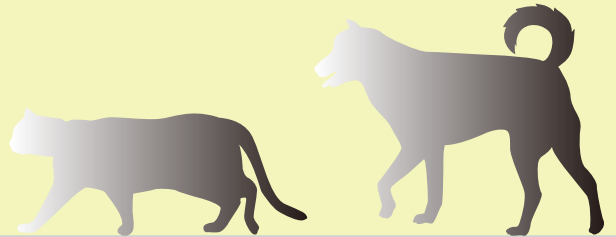
## 伴侶動物の高齢化を考える

### — 看取りと QOL (Quality of Life) —

「ヒトと動物の高齢化社会」を考える！！

法改正による終生飼育の徹底。伴侶動物の衛生概念の浸透。獣医療の高度化。伴侶動物をめぐるベクトルは全て高齢化の方向へ。そして、未曾有の新局面「ヒトと動物の高齢関係」。「看取り」？「QOL」？どう考え、どう向き合うか。本シンポジウムのテーマです。

座長：花園 誠 (帝京科学大学)  
上條 武雄 (上條内科クリニック)  
小林 豊和 (帝京科学大学)  
吉田 太郎 (立教女学院小学校)



3月5日(日)

シンポジウム2

## 都市と野生動物 — そのかわりと対応 —

都市に現れるシカ、クマ、イノシシ！！

なぜ、彼らは町を目指すのか？ 野生動物が原因で土砂崩れ！？洪水！？ 私たちはどう対処したら良いのか？ 共存・共生は可能か？ その原因と解決の途を探る！

座長：小林 信一 (日本大学)

1. 都市に現れた野生動物とのかかわり方—シカ、クマ、イノシシ  
吉田 剛司 (酪農学園大学)  
玉谷 宏夫 (ピッキオ)  
布施 綾子 (株式会社 昇電社)
2. 野生動物と都市災害  
石川 芳治 (東京農工大)

